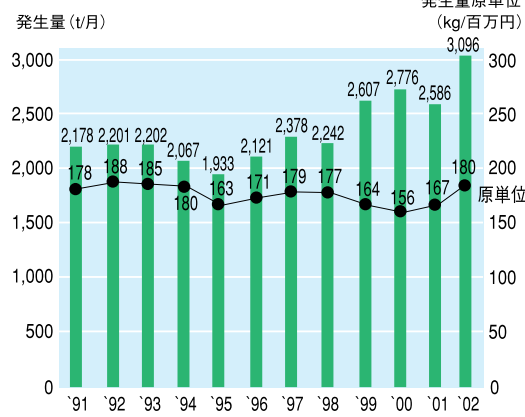


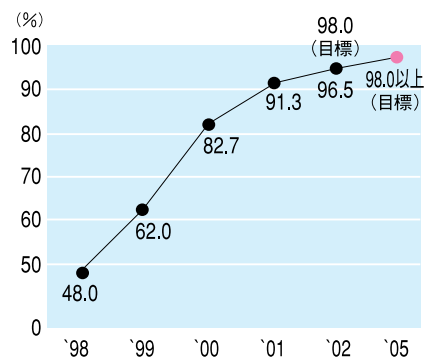
全社データ [ボランティアプラン]

ボランティアプラン 1

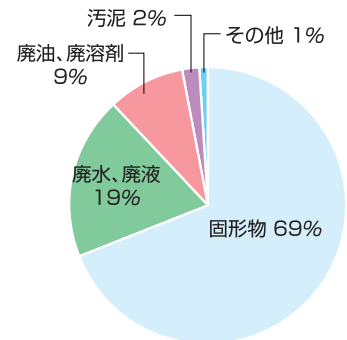
産業廃棄物の発生量



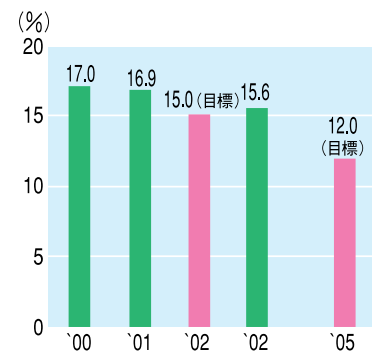
再資源化率



産業廃棄物発生量の内訳

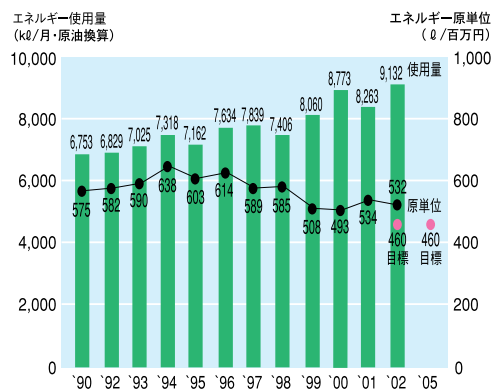


産廃原価比率

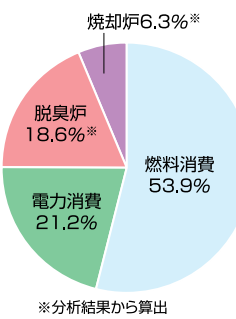


ボランティアプラン 2

エネルギー使用量と原単位

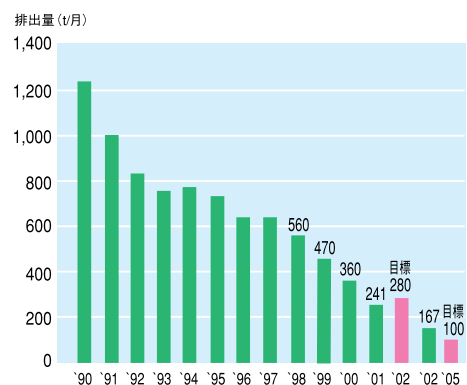


要因別のCO2排出量



ボランティアプラン 3

有機溶剤の排出量



全社データ [PRTR]

PRTR (化学物質排出・移動登録) への取り組み

日東電工ではPRTRの法制化に先立ち、1995年に日東特別管理化学物質管理規定を定め、化学物質の適正管理に努めています。1997年度からはPRTRの具体的準備を進め、PRTRの初年度データとして提出した2001年度は、PRTR法の対象物質のうち77物質を取り扱い、1 t以上排出した物質は8種類でした。2002年度は、PRTR対象物質のうち72物質を取り扱い、フタル酸ジ-n-ブチルが1 t以下となりましたが、エチルベンゼンとエチルグリコールモノメチルエーテルが1 t以上となり、9種類の物質が1 t以上の排出となりました。

日東電工では、経済産業省、環境省からのPRTR法に基づく情報公開に加えて、環境報告書の中で対象化学物質の削減状況の推移がご理解いただけるように、情報公開を行います。

主なPRTR対象物質の大気排出量推移 (事業所別の排出量 (t/年))

物質名	事業所	1998	1999	2000	2001	2002	物質名	事業所	1998	1999	2000	2001	2002
トルエン (HCFCS25)	東北	201	206	196	170	53	ジクロロメタン (DOP)	東北	0	0	0	0	0
	関東	87	178	166	113	99		関東	0	0	0	0	0
	豊橋	4,674	3,790	2,824	1,723	1,155		豊橋	4	3	5	4	4
	亀山	7	5	5	5	4		亀山	0	0	0	0	0
	滋賀	0	0	0	0	0		滋賀	0	0	0	0	0
	尾道	113	33	45	29	68		尾道	0	0	0	0	0
合計	5,082	4,212	3,236	2,040	1,379	合計	4	3	5	4	4		
キシレン	東北	0	0	0	0	0	フタル酸ジ-n-ブチル (DBP)	東北	0	0	0	0	0
	関東	27	27	25	24	14		関東	0	0	0	0	0
	豊橋	4	4	2	2	2		豊橋	3	4	1	1	1
	亀山	5	0	0	0	0		亀山	0	0	0	0	0
	滋賀	0	0	0	0	0		滋賀	0	0	0	0	0
	尾道	0	0	0	0	0		尾道	0	0	0	0	0
合計	36	31	27	26	16	合計	3	4	1	1	1		
エチルベンゼン (2-メトキシエタンール)	東北	0	0	0	0	0	アクリル酸	東北	0	0	0	0	0
	関東	0	0	0	0	0		関東	0	0	0	0	0
	豊橋	3	3	3	2	0		豊橋	3	4	1	1	1
	亀山	0	0	0	0	0		亀山	0	0	0	0	0
	滋賀	0	0	0	0	0		滋賀	0	0	0	0	0
	尾道	0	0	0	0	0		尾道	0	0	0	0	0
合計	3	3	3	2	0	合計	3	4	1	1	1		
エチルベンゼン	東北	0	0	0	0	0	エチルベンゼン	東北	0	0	0	0	0
	関東	0	0	0	0	0		関東	0	0	0	0	8
	豊橋	0	0	0	0	0		豊橋	0	0	0	0	0
	亀山	0	2	2	0	2		亀山	0	0	0	0	0
	滋賀	0	0	0	0	0		滋賀	0	0	0	0	0
	尾道	0	0	0	0	0		尾道	0	0	0	0	0
合計	0	2	2	0	2	合計	0	0	0	0	8		

-:対象外のため測定しませんでした